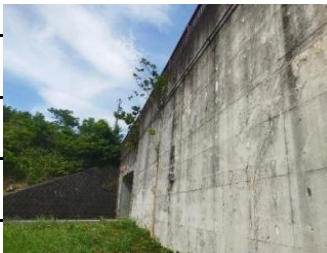


発生・発見日時	令和 8年 7月 20日 18時 00分頃
天 竜 川 左岸	28.0km 大園樋管 付近
天竜川本流では、7月上旬に大雨が降り、増水して濃い濁りが出ましたが、見学	
した際には、ダムゲートの放水は閉まっており、徐々に濁りが解消されてきていました。	
塩見渡橋の左岸側上流には大園樋管があります。設置された日付を見ると1984年3月と	
記載があり、40年以上前からある樋管であることが分かります。	



樋管直下を確認していくと、法面付近で雑木や雑草類が伸びているのを確認しました。
特に葛が顕著に伸びていました。
樋管の付近の真下付近では、流れ着いたものかはわかりませんが、太めの長いホースや
塩ビ管のような物が落ちていました。



発生・発見日時					令和	8年	7月	30日	15時	00分頃
天		竜		川		左岸		23.6km	飛龍大橋 付近	
天竜川 左岸 飛龍大橋付近を見学しました。										
天竜川の色は濁りが解消されてきており、平水時の比較的きれいな色に近づいてきて										
います。気温は高く36℃まで上り、河川で活動される方々においては熱中症等にならぬ										
ように注意が必要です。										
飛龍大橋橋脚直下を見ていくと、落書きが複数書かれている箇所がありました。										
また、壁の隙間から枝木が伸びてきている場所がありました。										
ゴミ関連では、大きな投棄物はありませんでしたが、ペットボトルやプラスチック系の										
ゴミがありました。大小関係なくゴミは適切に処分していただき、ポイ捨て、不法投棄										
は絶対にやめていただきたいと思います。										
  										
  										
飛龍大橋の管理者に情報提供させていただきました。 ご連絡ありがとうございます。										
橋の直下から下流側を見ていくと、川の法面側から竹や葛のツルが伸びてガードレール										
を超えてきている箇所がありました。また、カーブミラーに葛の葉が巻き付いている										
箇所もありました。この時期は特に伸びるのが速く、設置物等にも巻き付いてしまう										
状況を見ると河川法面等における除草作業の大変さを痛感しました。										
  										